

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	mFOLFOX7
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	大腸がん
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	En-37
登録日・更新日	2010年10月19日
削除日	
出典	J Clin Oncol. 2006 24:394
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート					投与時間	施行日
				IV	DIV	IVHポート	側管	その他()		
No.1	レボホリナートCa	25、100mg	200mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	2時間	Day1
	5%ブドウ糖液	250mL								
No.2	エルプラット	50、100mg	85mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	2時間	Day1
	5%ブドウ糖液	250mL								
No.3	5-FU	250mg	2400mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	46時間	Day1
	生理食塩液									

1コースの期間	14日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	【延期基準】 Grade2以下に回復するまで延期 口内炎、下痢、その他の非血液学的毒性 【減量基準】 エルプラットを100mg/m ² に、5-FUを2000mg/m ² に減量 Grade3、4の以下の副作用出現時 口内炎、下痢、好中球減少、血小板減少、皮膚毒性 薬剤に起因するGrade3の主要臓器毒性 末梢神経障害
前投薬	グラニセトロン3mg+デキサメタゾンNa
その他の注意事項	アレルギーもしくは咽頭部の感覚以上が出現した場合は、エルプラットの投与時間を6時間に延長する 原著論文ではオキサリプラチン130mg/m ² だが、国内承認用量などを考慮し85mg/m ² とする

記入者	安室 修
確認者	大山 優